

2023 年度 特別養護老人ホームネバーランド 事業報告書

1. 施設の概要

- ・介護老人福祉施設 (定員 62 名)
(以下「従来型特別養護老人ホーム」という。)
- ・短期入所生活介護 (定員 10 名)
(以下「ショートステイ」という。)
- ・地域密着型介護老人福祉施設入所者生活介護 (定員 20 名)
(以下「ユニット型特別養護老人ホーム」という。)

2. 職員配置数

(1) 職種別人員

職 種	基 準 (従来型特別養 護老人ホーム)	現 員 (従来型特別養 護老人ホーム)	基 準 (ユニット型 特別養護老人 ホーム)	現 員 (ユニット型 特別養護老人 ホーム)
施設長	1 人	1 人	1 人	1 人
生活相談員	1 人	2 人	1 人	1 人
介護支援専門員	1 人	1 人	1 人	1 人
介護職員	23 人	32 人	8 人	11 人
看護職員	3 人	5 人	1 人	1 人
機能訓練指導員	1 人	1 人	1 人	1 人
医 師	必要数	1 人	必要数	1 人
栄養士	1 人	1 人	1 人	1 人
調理員		1 人		1 人
事務員		1 人		1 人
合 計	32 人	45 人	15 人	20 人

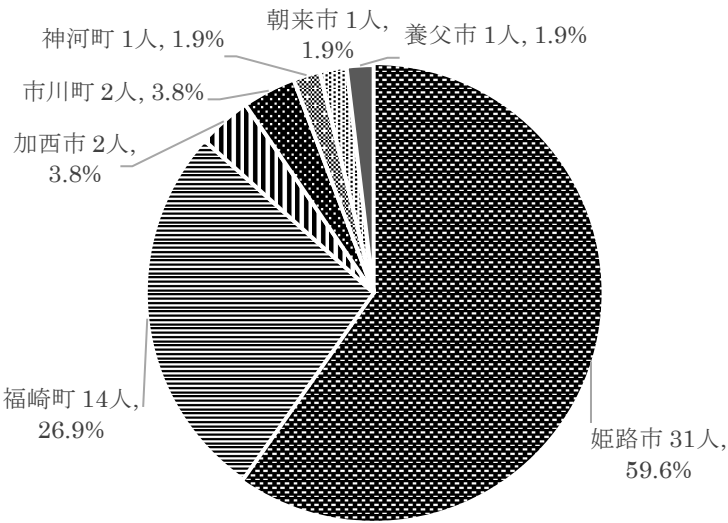
3. 入所者の状況（2024年3月現在）

(1) 市町別入所者数

(従来型特別養護老人ホーム)

市町名	人 数	割 合
姫路市	31 人	59.6%
福崎町	14 人	26.9%
加西市	2 人	3.8%
市川町	2 人	3.8%
神河町	1 人	1.9%
朝来市	1 人	1.9%
養父市	1 人	1.9%
合 計	41 人	100%

市町別入所者割合
(従来型特別養護老人ホーム)



(2) 最高年齢・最低年齢及び平均年齢

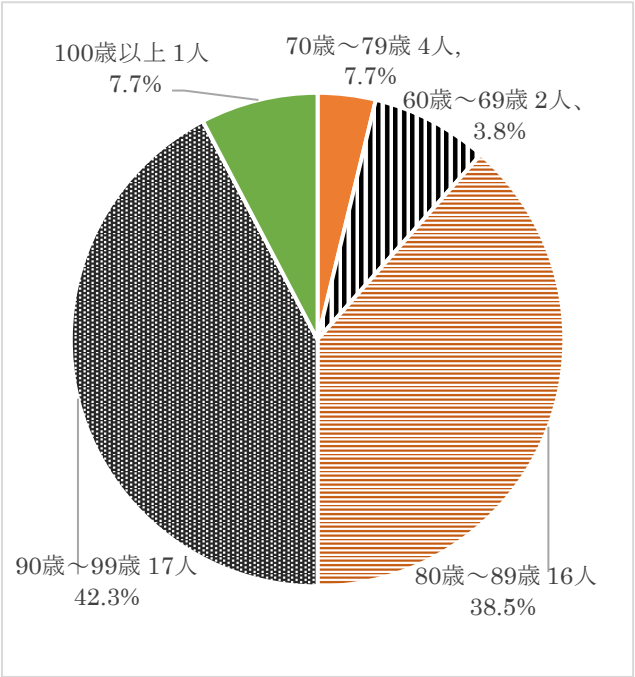
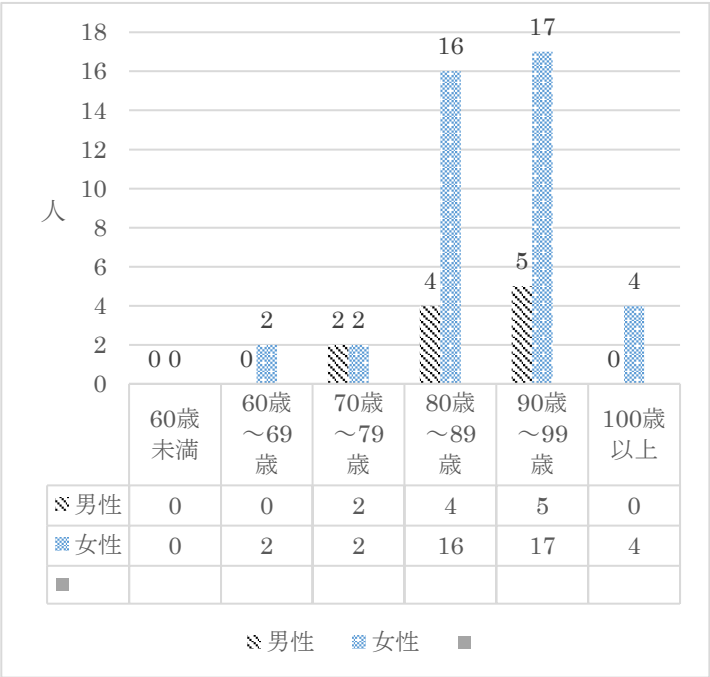
	従来型特別養護老人ホーム			ユニット型特別養護老人ホーム		
	男性	女性	全 体	男性	女性	全 体
最高年齢	97 歳	102 歳	102 歳	92 歳	99 歳	99 歳
最低年齢	73 歳	68 歳	68 歳	71 歳	84 歳	71 歳
平均年齢	87.1 歳	89.1 歳	88.7 歳	78.7 歳	91.5 歳	89.5 歳

(3) 年齢別・性別入所者数

年 齢	従来型特別養護老人ホーム				ユニット型特別養護老人ホーム			
	男性	女性	合計	割合	男性	女性	合計	割合
60 歳未満	0 人	0 人	0 人	0%	0 人	0 人	0 人	0%
60 歳～69 歳	0 人	2 人	2 人	3.8%	0 人	0 人	0 人	0%
70 歳～79 歳	2 人	2 人	4 人	7.7%	2 人	0 人	2 人	10.5%
80 歳～89 歳	4 人	16 人	20 人	38.5%	0 人	4 人	4 人	21.1%
90 歳～99 歳	5 人	17 人	22 人	42.3%	1 人	12 人	13 人	68.4%
100 歳以上	0 人	4 人	4 人	7.7%	0 人	0 人	0 人	0%
合計	11 人	41 人	52 人	100%	3 人	16 人	19 人	100%

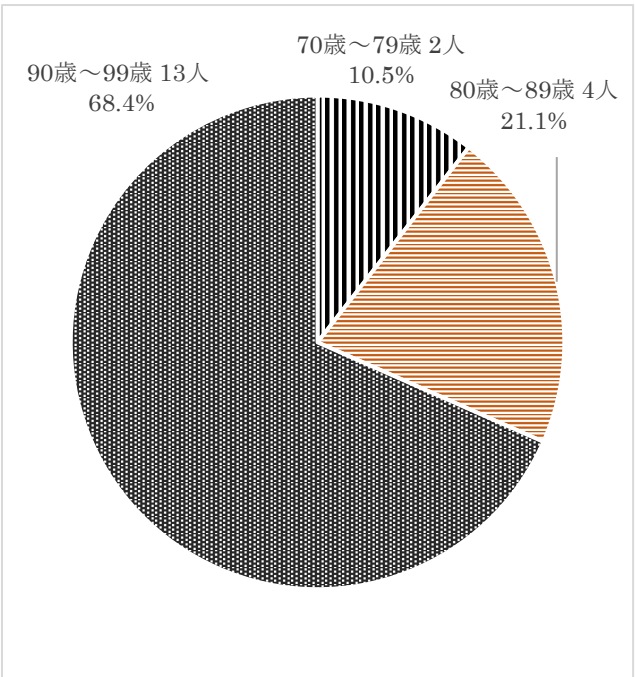
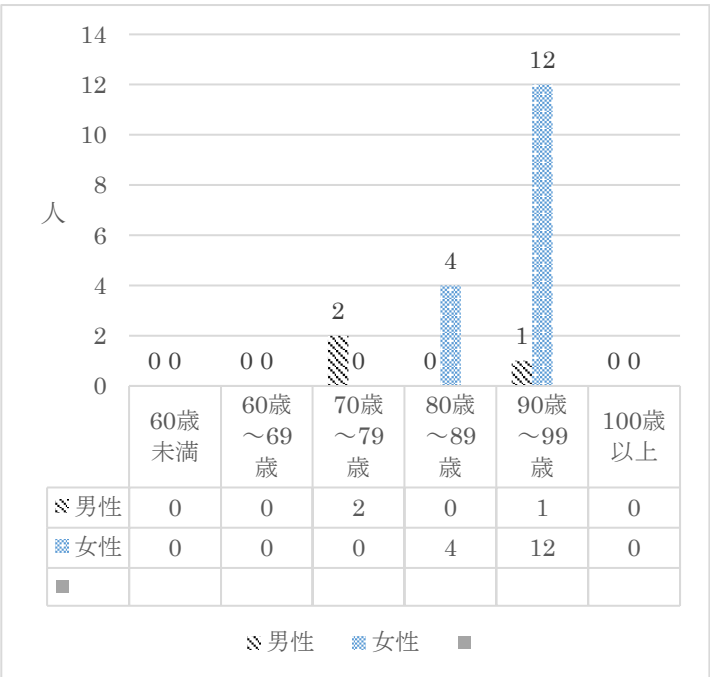
・ 年齢別 人数・割合（従来型特別養護老人ホーム）

【全体平均年齢】 $\bar{x}$ =88.7 歳



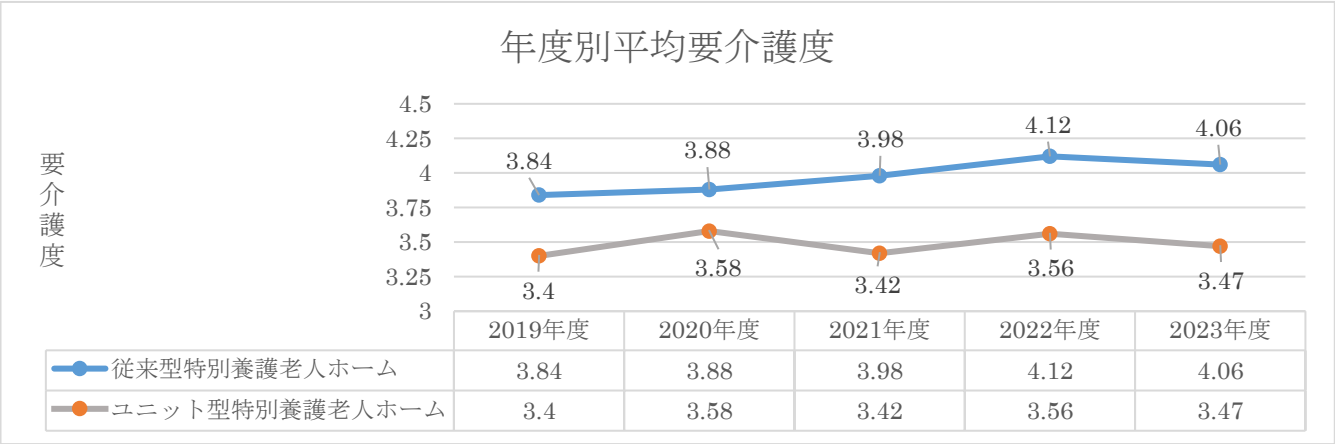
・ 年齢別 人数・割合（ユニット型特別養護老人ホーム）

【全体平均年齢】 $\bar{x}$ =89.5 歳



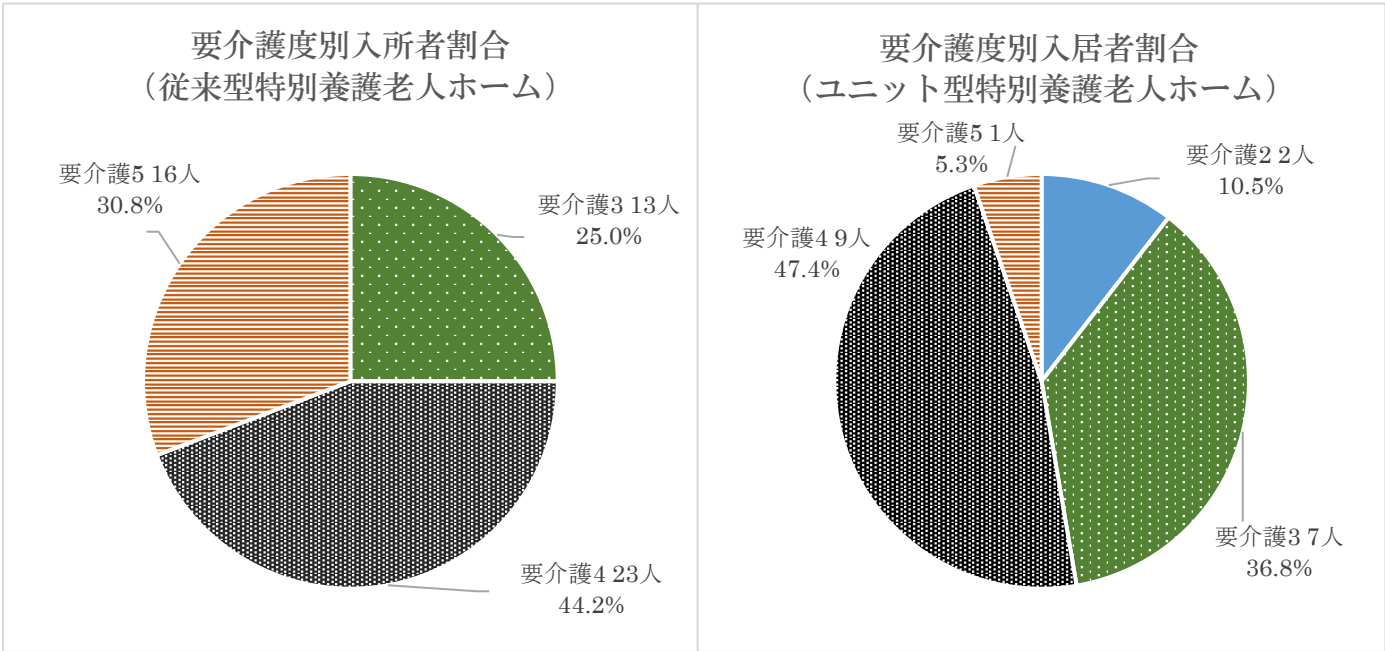
(4) 年度別平均要介護度

	従来型特別養護老人ホーム	ユニット型特別養護老人ホーム
2023 年度	要介護 4.06	要介護 3.47
2022 年度	要介護 4.12	要介護 3.56
2021 年度	要介護 3.98	要介護 3.42
2020 年度	要介護 3.88	要介護 3.58
2019 年度	要介護 3.84	要介護 3.58



(5) 要介護度別入所者数

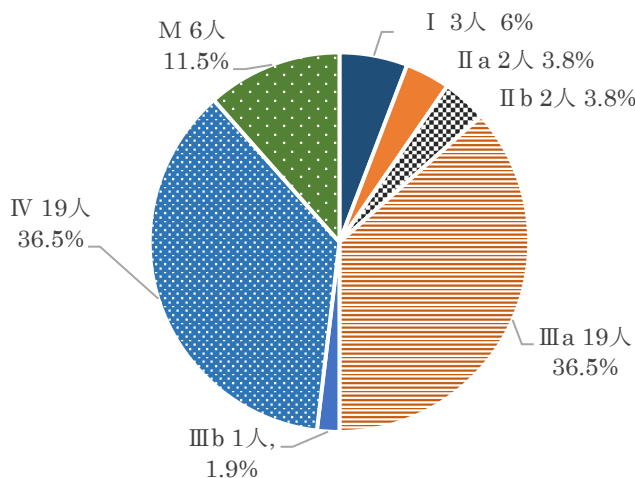
	従来型特別養護老人ホーム		ユニット型特別養護老人ホーム	
要介護度	全体	割合	全体	割合
要介護 1	0 人	0%	0 人	0%
要介護 2	0 人	0%	2 人	10.5%
要介護 3	13 人	25.0%	7 人	36.8%
要介護 4	23 人	44.2%	9 人	47.4%
要介護 5	16 人	30.8%	1 人	5.3%
合 計	52 人	100%	19 人	100%



(6) 認知症高齢者の日常生活自立度

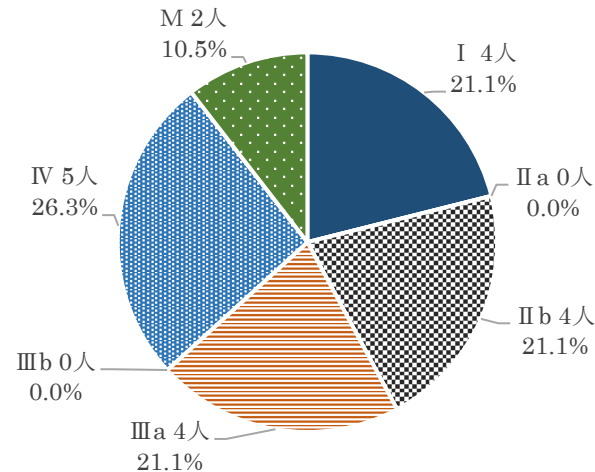
ランク	判定基準	従来型特別養護 老人ホーム		ユニット型特別 養護老人ホーム	
		合計	割合	合計	割合
自立	認知症を有していない。	0 人	0%	0 人	0%
I	何らかの認知症を有するが、日常生活は家庭内及び社会的にほぼ自立している。	3 人	5.8%	4 人	21.1%
II a	家庭外で、日常生活に支障を来たすような症状・行動や意思疎通の困難さが多少見られても、誰かが注意していれば自立できる。	2 人	3.8%	0 人	0%
II b	家庭内でも上記 II の状態が見られる。	2 人	3.8%	4 人	21.1%
III a	日中を中心として、日常生活に支障を来たすような症状・行動や意思疎通の困難さが見られ、介護を必要とする。	19 人	36.5%	4 人	21.1%
III b	夜間を中心として上記 III の状態がみられる。	1 人	1.9%	0 人	0%
IV	日常生活に支障を来たすような症状・行動や意思疎通の困難さが頻繁に見られ、常に介護を必要とする。	19 人	36.5%	5 人	26.3%
M	著しい精神症状や周辺症状あるいは重篤な身体疾患が見られ、専門医療を必要とする。	6 人	11.5%	2 人	10.5%
合 計		52 人	100%	19 人	100%

認知症高齢者の日常生活自立度 割合
(従来型特養養護老人ホーム)



※従来型特別養護老人ホーム：Ⅲa 以上
52 名中、45 名（割合 86.5%）

認知症高齢者の日常生活自立度 割合
(ユニット型特養養護老人ホーム)

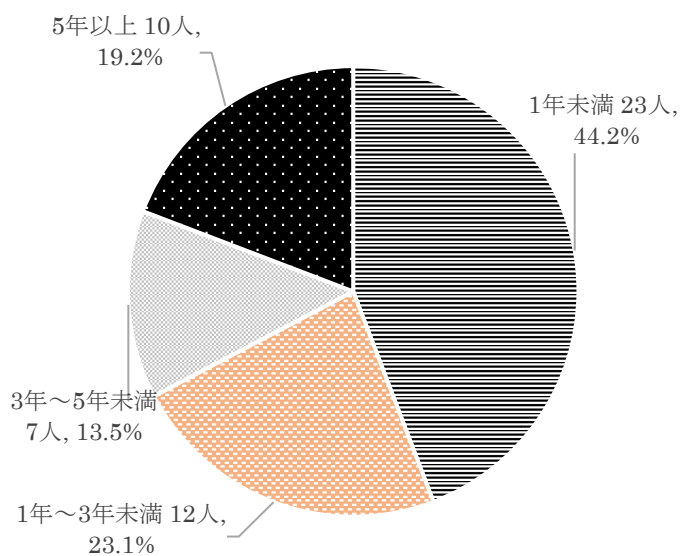


※ユニット型特別養護老人ホーム：Ⅲa 以上
19 名中、11 名（割合 57.9%）

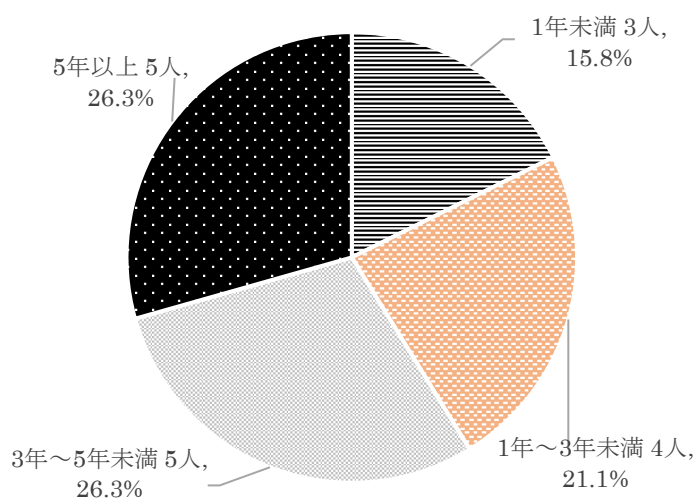
(7) 在籍年数別入所者数及び平均在籍期間

	従来型特別養護老人ホーム		ユニット型特別養護老人ホーム	
	全体	割合	全体	割合
1 年未満	23 人	44. 2%	3 人	15. 8%
1 年～3 年未満	12 人	23. 1%	4 人	21. 1%
3 年～5 年未満	7 人	13. 5%	5 人	26. 3%
5 年～10 年未満	7 人	19. 2%	5 人	26. 3%
10 年～15 年未満	0 人		※ユニット型特別養護老人ホームは、事業 開始が、平成 28 年（2016 年）7 月である 為、8 年以上の在籍年数入居者はなし。	
15 年～20 年未満	3 人			
20 年以上	0 人			
平均在籍期間	3 年 0 ヲ月		3 年 5 ヲ月	

在籍年齢別 入所者数及び平均在籍期間
(従来型特別養護老人ホーム)



在籍年数別 入所者数及び平均在籍期間
(ユニット型特別養護老人ホーム)



4. 入所者の日課

7:00	起床、着替え、洗面	・療育音楽（週1回） ・厨房おやつ（週2回） ・パン販売（週2回） ・誕生会（月1回） ・訪問美容（月2回） ・売店利用（随時）
7:45	朝食・口腔清拭	
8:50	ラジオ体操第1	
10:30	喫茶・レクリエーション・入浴等	
12:00	昼食・口腔清拭	
14:00	ラジオ体操第2	
14:10	入浴・喫茶・レクリエーション等	
17:30	夕食・口腔清拭	
19:30	ナイトケア	
20:30	消灯	

5. ボランティア

- ・ ひなぎく（入所者の衣類、タオル等の繕い） 月 2 回
- ・ レクリエーションボランティア（歌、体操、紙芝居等） 月 1 回
- ・ 西脇工業高等学校 吹奏楽部（吹奏楽の演奏） 2 月 12 日（月）

6. 介護実習

(1) 実習

8 月 14 日（月） ～9 月 15 日（金）	ソーシャルワーク実習 神戸医療未来大学（2 年生、3 年生）	2 名
8 月 17 日（木） ～9 月 28 日（木）	介護実習（Ⅱ） ハーベスト医療福祉専門学校（2 年生）	2 名
8 月 30 日（水） ～9 月 27 日（木）	調理実習 平田調理専門学校（2 年生）	1 名
10 月 31 日（火） ～11 月 10 日（金）	ソーシャルワーク実習 神戸医療未来大学（3 年生）	1 名
12 月 4 日（月） ～12 月 13 日（水）	ソーシャルワーク実習 豊岡短期大学（社会福祉士養成通信課程）	1 名

(2) トライやる・ウィーク

6 月 5 日（月） ～6 月 9 日（金）	姫路市立神南中学校 2 年生 3 名
---------------------------	---------------------------

7. 行事、その他

<従来型特別養護老人ホーム>

- ・ 4 月 1 日（土）桜見学、施設周辺
- ・ 4 月 3 日（月）兵庫県議会議員不在者投票
- ・ 4 月 19 日（水）姫路市長、姫路市議会議員不在者投票
- ・ 4 月 20 日（木）施設周辺散策
- ・ 4 月 28 日（金）フルーチェ作り
- ・ 5 月 11 日（木）兵庫県立フラワーセンター外出（加西市）
- ・ 5 月 16 日（火）入所者健康診断
- ・ 6 月 1 日（木）中庭で育てたトマト収穫祭
- ・ 6 月 17 日（土）家族会行事：ネバーランドアニバーサリー
- ・ 7 月 7 日（金）七夕短冊作り、七夕飾り
- ・ 7 月 14 日（金）ネバーランドバーガーを食べる会

- ・ 7月24日 (月) 誕生日会、フルーツポンチ作り
- ・ 7月25日 (火) 慰霊祭
- ・ 7月27日 (木) にゅうにゅう工房外出 (神崎郡市川町)
- ・ 8月7日 (月) すいか割り大会
- ・ 8月8日 (火) 暑中見舞いはがき作り
- ・ 8月22日 (火) かき氷
- ・ 9月15日 (金) 花火大会 (第1駐車場)
- ・ 9月18日 (金) 敬老会
- ・ 9月23日 (土) マニキュアを塗る会
- ・ 10月7日 (土) 仁色、西山田、上野の屋台来所
- ・ 10月18日 (水) ～30 (月) コスモス鑑賞、近隣の畑
- ・ 10月26日 (木) 福崎町妖怪巡りツアー
- ・ 10月31日 (火) ハロウィン仮装パーティー、運動会 (玉入れ等)
- ・ 11月22日 (水) 焼き芋パーティー
- ・ 11月30日 (木) 姫路城外出
- ・ 12月17日 (日) 家族会行事：クリスマス会
- ・ 12月18日 (月) 年賀状作り
- ・ 12月26日 (火) ケーキ作り
- ・ 12月27日 (水) 鍋パーティー
- ・ 1月1日 (日) 正月遊び、福笑い
- ・ 1月3日 (水) 書初め大会
- ・ 1月7日 (日) とんど、端岡地区
- ・ 1月30日 (火) 誕生日会、玉入れ
- ・ 2月2日 (金) 節分行事、豆まき
- ・ 2月12日 (月) 誕生日会、西脇工業高等学校、吹奏楽部の演奏
- ・ 2月13日 (火) 朝来市外出、海鮮せんべい但馬で買い物
- ・ 2月21日 (水) お好み焼き外食 (豊富町)
- ・ 3月28日 (木) 誕生日会、歌体操

<ユニット型特別養護老人ホーム>

- ・ 4月3日 (月) 兵庫県議会議員不在者投票
- ・ 4月19日 (水) 姫路市長、姫路市議会議員不在者投票
- ・ 4月上旬 桜見学、散歩 (施設周辺)
- ・ 5月16日 (火) 入所者健康診断
- ・ 5月21日 (日) 誕生日会、玉入れゲーム
- ・ 5月22日 (月) 夏野菜とお花の植え付け
- ・ 6月17日 (土) 家族会行事：ネバーランドアニバーサリー

- ・ 6月20日 (火) 夏野菜収穫祭
- ・ 6月22日 (木) ボランティアレクリエーション
- ・ 7月7日 (金) セタ会
- ・ 7月14日 (金) ネバーランドバーガーを食する会
- ・ 7月16日 (日) 端岡地区の夏祭り
- ・ 7月25日 (火) 慰霊祭
- ・ 7月27日 (木) 生け花
- ・ 8月23日 (水) ユニツト納涼祭
- ・ 9月15日 (金) 花火大会 (第1駐車場)
- ・ 9月21日 (木) ボランティアレクリエーション
- ・ 9月26日 (火) 敬老会、運動会
- ・ 9月28日 (木) 誕生日会
- ・ 9月29日 (金) 中秋の名月鑑賞
- ・ 10月7日 (土) 仁色、西山田、上野の屋台来所
- ・ 10月中旬～ コスモス見学 (近隣の畑)
- ・ 10月23日 (月) ボランティアレクリエーション
- ・ 10月31日 (火) ハロウィンパーティー、ワッフル作り
- ・ 11月上旬～ 福崎町妖怪巡りツアー
- ・ 11月20日 (月) ボランティアレクリエーション
- ・ 11月24日 (金) 焼きそば実演
- ・ 11月25日 (土) 誕生日会、サイコロゲーム
- ・ 12月17日 (日) 家族会行事：クリスマス会
- ・ 12月22日 (金) クリスマスランチ
- ・ 1月4日 (木) 書初め大会
- ・ 1月7日 (日) とんど、端岡地区
- ・ 1月15日 (月) ボランティアレクリエーション
- ・ 1月27日 (土) カルタ大会
- ・ 2月6日 (火) 節分行事、豆まき
- ・ 2月9日 (金) 誕生日会、ビンゴゲーム
- ・ 2月12日 (月) ベビーカステラ作り
- ・ 2月23日 (土) 春の色塗り会
- ・ 3月20日 (水) 折り紙で雛飾り

8. 目標達成率（1日平均利用人数）と、実績結果に対する考察

（1）従来型特別養護老人ホーム

定員：2023年（令和5年）5月末まで、50名（1日平均目標48名）

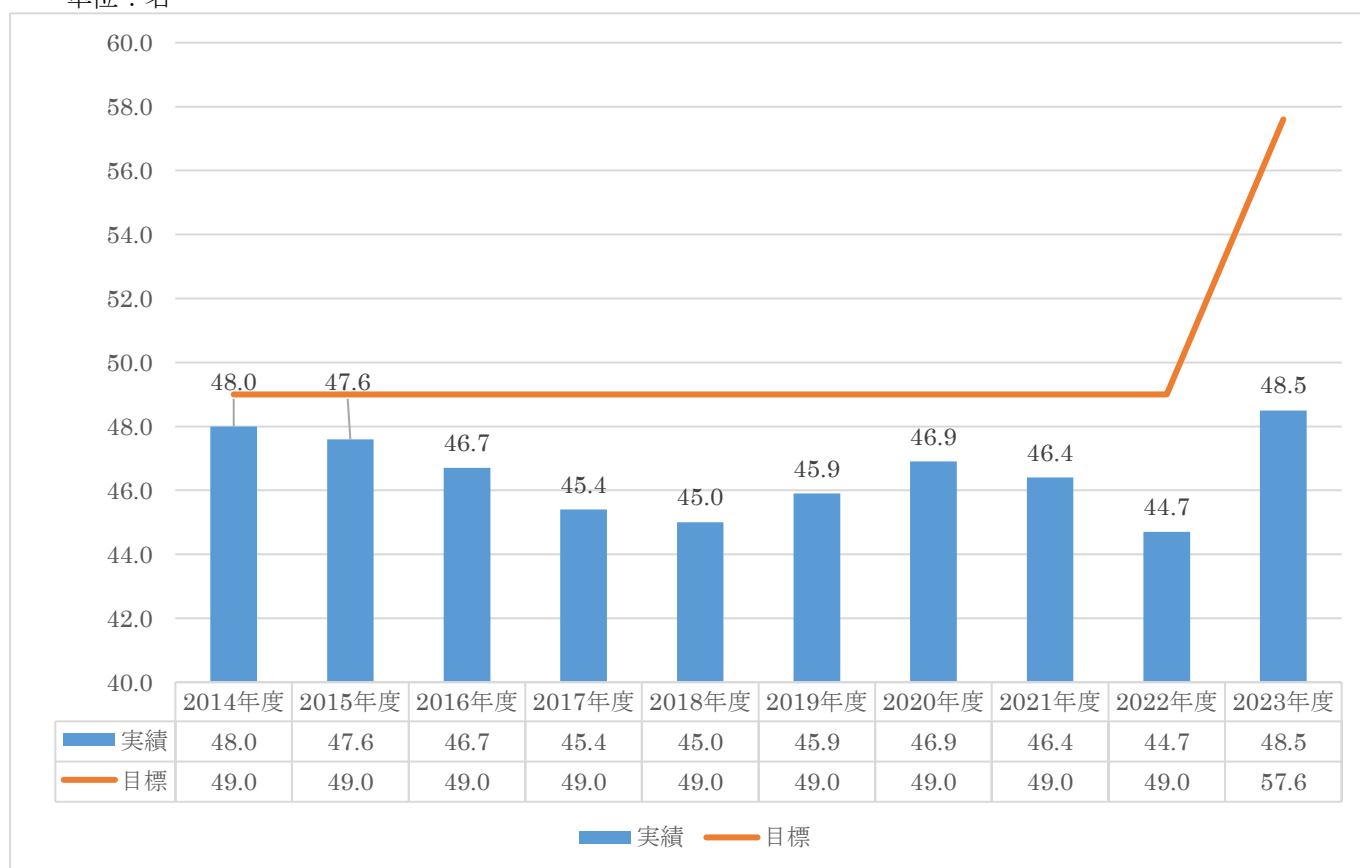
2023年（令和5年）6月より、62名（1日平均目標59.5名）

実績：1日平均入所者数48.5名（2023年度1日平均目標57.6名）達成率84.2%

	2014年度	2015年度	2016年度	2017年度	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度
実績	48名	47.6名	46.7名	45.4名	45名	45.9名	46.9名	46.4名	44.7名	48.5名
目標	49名	49名	49名	49名	49名	49名	49名	49名	49名	57.6名
達成率	98.0%	97.1%	95.3%	92.7%	91.8%	93.7%	95.7%	94.7%	91.2%	84.2%

従来型特別養護老人ホーム 1日平均入所者数

単位：名



2023年度の1日平均入所者数の実績は、48.5名と目標の57.6名より、9.1名少ない結果となった。

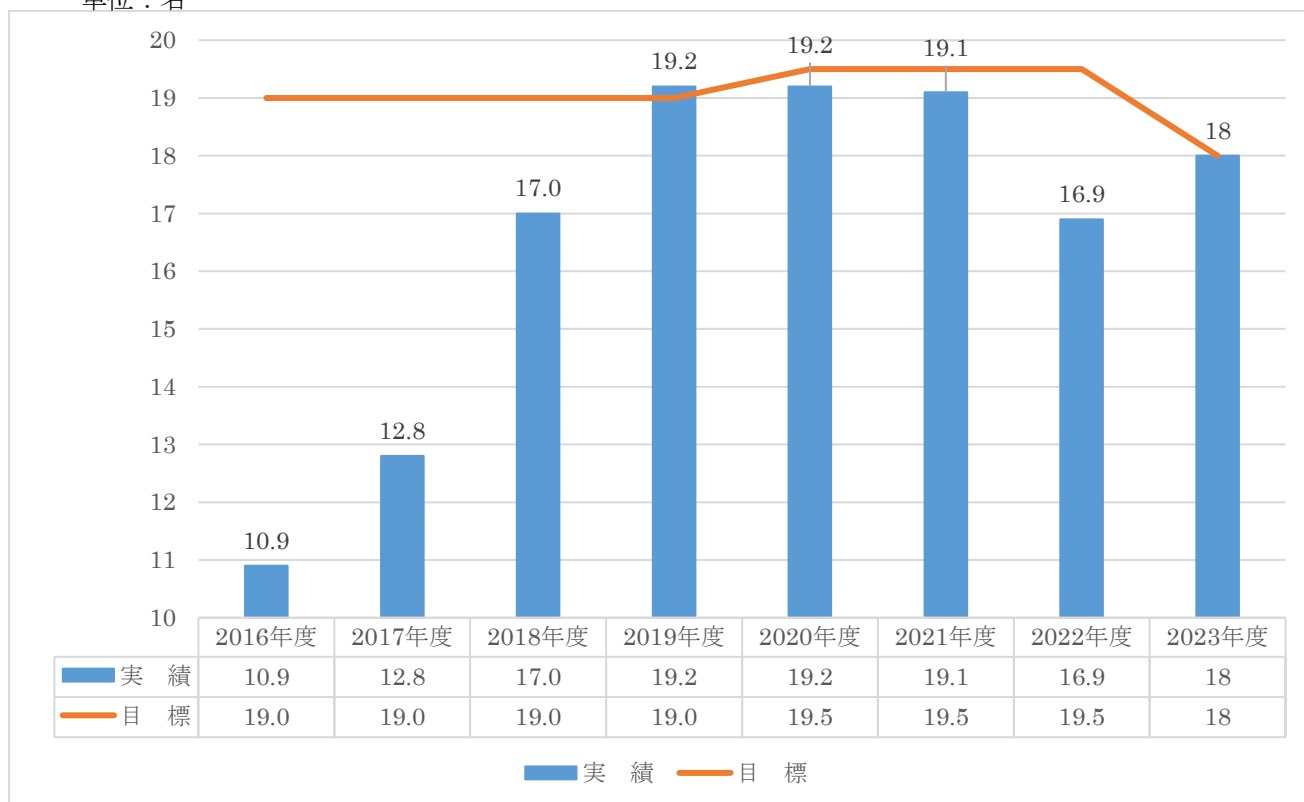
(2) ユニット型特別養護老人ホーム 1日平均入居者数

実績：1日平均入所者数 18.0名（目標 18.0名）達成率 100% ※定員 20名

	2016年度	2017年度	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度
実績	10.9名	12.8名	17名	19.2名	19.2名	19.1名	16.9名	18名
目標	19名	19名	19名	19名	19.5名	19.5名	19.5名	18名
達成率	57.4%	67.4%	89.5%	101.1%	98.5%	97.9%	86.7%	100%

ユニット型特別養護老人ホーム 1日平均入居者数

単位：名



2023年度の1日平均入所者数の実績は、18.0名と目標の18名を達成した。
前年度との実績の差は+1.1名となり、実績は上がった。

(3) ショートステイ 1日平均利用者数

定員:2023年(令和5年)5月末まで、22名(1日平均目標16名)

2023年(令和5年)6月より、10名(1日平均目標7.3名)

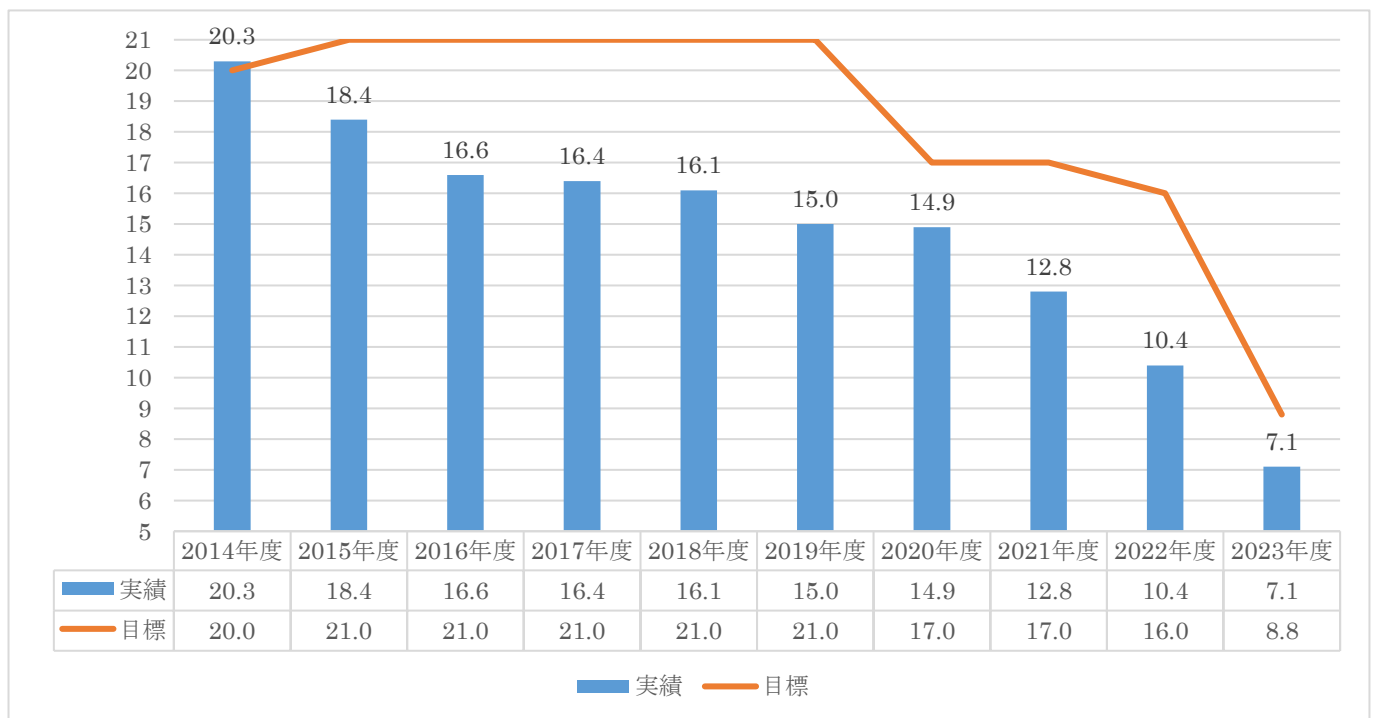
実績:1日平均入所者数7.1名(2023年度1日平均目標8.8名)達成率80.7%

実績:1日平均入所者数12.8名(目標17名)達成率75.3% ※定員22名

	2014年度	2015年度	2016年度	2017年度	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度
実績	20.3名	18.4名	16.6名	16.4名	16.1名	15名	14.9名	12.8名	10.4名	7.1名
目標	20名	21名	21名	21名	21名	21名	17名	17名	16名	8.8名
達成率	102%	87.6%	79%	78.1%	76.7%	71.4%	85.9%	75.3%	65.0%	80.7%

ショートステイ 1日平均入所者数

単位:名



2023年度の1日平均利用者数の実績は、7.1名と目標の8.8名より、1.7名少ない結果となった。

9. 2023 年度、事業計画に対する結果と考察

- ・ 従来型特別養護老人ホームは、2023 年 6 月に 12 床増床した事と、新型コロナウイルスのクラスター発生期間に亡くなられた方が多く（23 日間で 7 名の方が退所）、2023 年度退所者数が 18 名と例年より約 1.5 倍多かった事で、新規入所者数より退所者数が上回った。2023 年度は入所調整を迅速に行った結果、新規入所者数は 25 名と、例年の倍の人数であったが、2022 年度の空床もあり目標達成に至らなかった。新型コロナ罹患者の発生は、入所者の健康の面でも、職員のメンタルの面でも、経営の面でも、非常にリスクがある。2024 年度は、感染症委員会を中心にその時々新型コロナ対応の常識に合わせながら対策を行ってき、新型コロナ等感染症を原因とした空床の増加をさける事を行っていく。
- ・ ユニット型特別養護老人ホームは、目標の 18 名は達成したが、定員は 20 名である為、2024 年度目標である、19 名達成に向けて事業計画通りに事業を行っていく予定である。
- ・ ショートステイは、2023 年 6 月より、定員が 22 名より 10 名に減り、従来型特別養護老人ホームの空床利用も行ったが、2024 年 2 月 26 日～3 月 19 日の間、新型コロナ罹患者が出た際の受け入れ制限等もあり、実績は目標数値より下回った。特別養護老人ホーム空床利用を行い、実績向上を図っていく。
- ・ 退所者数は、従来型特別養護老人ホームとユニット型特別養護老人ホームを合わせて 24 名であったが、内看取り対応者は 18 名で、看取り介護の定着が図れている。また、看取りに関する研修を行い、看取りの在り方・考え方を学ぶ事により、介護・看護職員がより安心して看取り介護が行えるようになった。
- ・ 認知症ケアの質を高め、入所者一人一人が自分らしく生活できる場を支援する為、認知症ケアチームを 2024 年 2 月発足し、チームで実践できる体制を構築する事ができた。2024 年 5 月現在、困難事例のアセスメントと対策を実施している。